

関東アコーディオン演奏交流会 実行委員会ニュース

ホームページ <https://kantoacco.omiki.com/>



第 35 回

4 号

2023.11.8 発行

編集 広報部

☆昨年 12 月からホームページの URL、また 5 月から QR コードが変わりました。

第35回 関東アコーディオン演奏交流会結果報告特集

出場者、審査員、観賞者、スタッフ、広告等、みなさんご協力ありがとうございました

■楽譜に書き込まれた審査員からのコメント、観賞者から届く「メッセージカード」は、出場者への大いなる励みになったことでしょう。



出場者、審査員、スタッフ、等々参加されたみなさんと乾杯！ イラスト／後平

目次

- 実行委員長あいさつ…2P
- 審査事務局発表「結果、講評、まとめ」…3～5P
- ゲスト審査員の講評とプロフィール…6P
- 受賞者等演奏会場の様子…7～11P
- アンケートのまとめ…12～14P
- 松永勇次教室第 1 回演奏交流会…15P
- 千葉アコーディオンサークル第 15 回コンサート…16～17P
- 音楽センター教育部「JAA Xmas セッション合奏講座」とタイアップ企画…18P
- ホワイトボード…19～20P

第 35 回 関東アコーディオン演奏交流会のお礼

第 35 回 関東アコーディオン演奏交流会には、多くの方にご参加いただきましてありがとうございました。

今回初めての出場者が多く、また、親子で参加された方もいて、今年も素晴らしい演奏を披露してくれました。

当日朝早くからの準備、演奏交流会の進行、各所の消毒、そして、後片づけと長時間に渡り多くの方々のお力添えをいただき、ありがとうございました。

今回審査は、審査員 7 名での体制で行われました。ゲスト審査委員にギタリストの鈴木大介氏をお迎え、審査、講評もして頂きました。

そして、今回も会場での講評や審査結果を聞けませんでした。松永勇次先生から、早速講評をいただきました。

初めての試みとして、今回から実行委員会が責任を持って動画撮影を行う試みを始めたところ、多くの方々から申し込みがありました。

また、実行委員会の運営協力金のお願いに対して、多くの方々から賛同をいただきました。ありがとうございました。お礼申し上げます。

次回（第 36 回）は、重奏、バンド・アンサンブル、合奏の部門での演奏交流会になります。演奏交流会へのご意見や要望をいただき、次回の開催に向けて努力したいと思っています。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

最後になりますが、みなさんのご健勝と益々のご活躍を祈念しております。

2023 年 11 月吉日

第 35 回 関東アコーディオン演奏交流会
実行委員長 塚本 五郎

第 35 回関東アコーディオン演奏交流会

講評と審査結果とまとめ

2023 年 9 月 17 日(日) 北区滝野川会館

審査員

大田智美 川口裕志 北村聡 (バンドネオン奏者) 柴崎和圭 杉山卓 松永勇次

ゲスト審査員：鈴木大介 (ギタリスト) (五十音敬称略)

* 各部門審査員 ★は各部門審査委員長 (五十音敬称略)

ジュニアの部 初心者の部 **A B** ★大田智美 杉山卓 松永勇次

シニアの部 **A B** ★川口裕志 北村聡 柴崎和圭 鈴木大介

一般中級の部 大田智美 川口裕志 北村聡 ★柴崎和圭 杉山卓 松永勇次 鈴木大介

一般上級の部 大田智美 川口裕志 北村聡 柴崎和圭 杉山卓 ★松永勇次 鈴木大介

参加人数ジュニアの部 (2) 初心者の部 **A** (4) **B** (6)

シニアの部 **A** (1) **B** (17) 一般中級の部 (28) 一般上級の部 (7) 合計 出場者総数 (65)

第 35 回関東アコーディオン演奏交流会 審査結果

《ジュニアの部》

1 位 高橋芽生 Libertango

2 位 木下まこと コロブチカ

《初心者の部 A》

1 位 木下直紀 Victory Rag

2 位 小林さゆ希 Jeux d'enfants

3 位 富山淑清 カプリ島

努力賞 関根貞夫 Amazing Grace

《初心者の部 B》

1 位 金田斉 Mazurka du Diable

1 位 宝田芙由子 Take the "A" Train

3 位 市来りな さよならの夏

入選 綾部美希 Reine de Musette

入選 坂口拓 Oblivion

入選 佐藤聖子 Indifférence

《シニアの部 A》

努力賞 阿部鈴雄 荒城の月

《シニアの部 B》

1 位 高田裕子 Mr.R.S.
2 位 石橋友子 白樺
3 位 南野知恵子 ワルツ第 2 番
入選 磯部裕子 コンサートワルツ
入選 浜崎秀子 クロードのタンゴ
入選 七田和弘 アメリのワルツ
入選 山口伊知郎 愛のあいさつ

《一般中級の部》

1 位 島田彩乃 La Mariposita (The Butterfly)
2 位 山中智子 ブルガリア組曲より Daichovo Horo, Gankino Horo
3 位 水野美緒 ラプソディ・イン・ブルー
入選 冠雅人 海に見える街
入選 鈴木麻紗子 ゴリウォークのケーキウォーク
入選 山本典子 フラカナーバ
入選 茅根恵子 ジェラシー
はじけてたで賞 千田康司 Giochi di Prestigio
奨励賞 鳥塚みや子 Top of the World
奨励賞 青木恵美 Elite Syncopations

《一般上級の部》

1 位 小林のり子 Arabesques No.1,2,10
2 位 小野寺彩香 「管弦楽組曲第 2 番」より ロンド、ポロネーズ、バディヌリ
3 位 渡部由美子 ポーランドのルネサンス音楽より
入選 森藤みちる La Valse a Margaux
鈴木大介賞 後平濤子 憧憬

審査のまとめ

出場者総数が 65 名観客 98 名と参加総数 160 名を上回る結果となりました。

（今回は出場者も多かったですが、聞きに来てくださった方も多かったです）と事務局の方から連絡をいただきました。

今回のコンクールは、実行委員会を中心に JAA と連帯共同した取り組みがあり、それが新たな参加を触発し。結果として音楽的にも充実した内容となりました。

各部門の全ての演奏は出場された皆様の思いが伝わってくるように感じました。

特に、選曲、編曲、演奏に工夫が見られ、自分で編曲された譜面も多く見られました。

この点、初心者クラスでもハイレベルな個性的な演奏がありました。これは他のクラスでも顕著でした。シニアクラスはアコーディオンを通じて、音楽の喜びを表現する為の様々な技術的な努力が見られ、決して易しくはないこの楽器だが、技術に応じたこの様な努力工夫は素晴らしいことと感じています。

中上級クラスにおいては更にオリジナル作品やアレンジにおいて、指導されている先生方の努力も随所で見る事が出来ました。 バッハ、バロック等においても同様に、アレンジや演奏の工夫がありました。これら全てソロアコーディオンの可能性につながるもの、無限の可能性を感じさせてくれました。演奏に於ける左右のバランス、ベローイング、レジスター、タッチセンス等、こういったアコーディオンの音色創りの工夫は我が意を得たりでした。高度なプロレベルの水準と、アマチュアの持つのびのびとした音楽が同居した形でのこの演奏交流会の審査は難しい課題でしたが、今回の審査委員会の先生方（先生とは呼ばないことにしたが）この長時間のこの難しい審査に粘り強く対応してくださいました。

審査の中では音楽としての魅力が評価され、よりベターな結果として認め合う事が出来ました。

例年通り今回も審査を始める前に『審査要項』を読み合わせました。このコンクールのルールは勿論、歴史や考え方まで記載されています。私はこのコンクールの当初から、川口裕志先生初め講師懇談会の先生方と関わってきました。この『審査要項』は実行委員会と協力して作りました。幾つかの改善点が提起されたように感じています。

ご出場された皆様、準備運営に関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。私は、先の連帯共同から生まれた可能性に新しい関東コンクールを夢見しています。

審査事務局オブザーバー 松永勇次

2023 年ゲスト審査委員 鈴木大介さんの講評

この度は関東アコーディオン演奏交流会(コンクール)にお招きいただき、皆様の素晴らしい日頃の成果を聴かせて頂けてたいへん感謝しています。

コンクールという、本来は特定の物差しで価値を測ることはできない音楽に順位をつける、というイベントの性格上、審査員というのはそれぞれの演奏を超越的な立場から俯瞰して見るのではなく、自身の体験や知識に基づいたレギュレーションを独自に設けた中で謙虚に演奏を聴かせていただくことしかできません。点数をつける、と言ってもそれは僕が勝手に決めている判断基準において、であり、しかもこの基準を決める際には、自分自身の多様な好みにある程度縛りをかけているのが実情です。それは例えば、今日の審査においてはパスタの茹で加減はアルデンテのものに高い点をつけよう、でも本当は近所の喫茶店のふかふかなナポリタンの麺だって好きなのだけど、といった具合に、です。そこでどちらも良い、としてしまうと、到底 10 分以内の演奏からは順位は決定できないからです。

今回も、そのような意味で、日頃、多くの聴衆を楽しませているだろう、いく人かの方のとても熟練した演奏に高位をつけることができませんでした。でもそれは、そのお店のパスタが不味かった、ということではない、ということをご理解ください。そして今回のコンクールで僕が皆さんの演奏の他にもう一つ感動したことは、審査員の先生方が、非常に穏やかで建設的な論議をされ、認め合い、助け合うような審査が行われたことです。僕が、個人的な好みを反映して高得点をつけてしまった以外の大部分の方の平均点が、概ね僕のつけた点数と誤差 0.5 点以内だった、ことからいかに他の先生方と意見が一致していたか、ということがわかると思います。ほんとうに貴重な、得難い経験をさせていただき、どうもありがとうございました。あらためて感謝いたします。

鈴木大介



審査員席での鈴木大介さん
(編集部加筆：写真、キャプション)

■鈴木大介氏■

武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、明晰な解釈力と洗練された技術によって常に注目を集める。マリア・カナルス国際コンクール第3位、アレッサンドリア市国際ギター・コンクール優勝。編曲作品は録音やコンサート共に好評で、様々なギタリストに提供し演奏されている。また、美術作品からインスパイアされたプログラムにも積極的で、これまでに国立新美術館「オルセー展」、ブリジストン美術館「ドビュッシー展」、都立現代美術館「田中一光展」他、多くの美術展でのコンサートを成功させている。2022年より8弦ギターによるバロック、ロマン派、南米音楽などに取り組み、独自の音響世界を広げている。

*****《入賞・入選者演奏の様子》*****

「ジュニアの部」・「初心者の部A/B」

2023年9月17日(日) 開始:10:10 会場:滝野川会館小ホール(5階)

- ◇審査員 ★大田智美 杉山 卓 松永勇次 (五十音順、敬称略)★は各部門審査委員長
- ◇演奏曲は、2～3ページ掲載の「審査結果」を参照ください。(シニア、一般中級、一般上級も同様)
- ◇演奏者氏名(敬称略:シニア、一般中級、一般上級も同様)
- ◇司会(浅川) 進行・椅子出し(塚本) 呼び出し(浅川/塚本)
- ◇計時(池田/藤沢) 録画(織田) 写真(乙津)

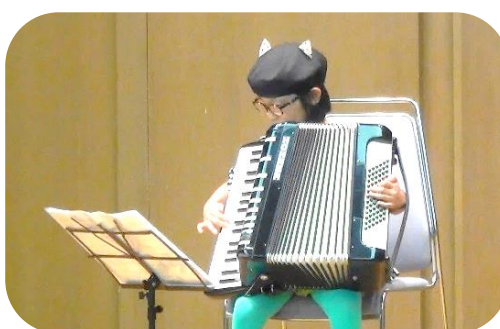
ジュニアの部 (出場者2名)

☆入賞第1位



高橋芽生

☆入賞第2位



木下まこと

初心者の部A (出場者4名)

☆入賞第1位



木下直紀

☆入賞第2位



小林さゆ希

☆入賞第3位



富山淑清

☆努力賞



関根貞夫



初心者の部B (出場者7名) ※1位2名

☆入賞第1位



金田 斉

☆入賞第1位



宝田笑由子

☆入賞第3位



市来りな

☆入選



綾部美希

☆入選



坂口 拓

☆入選



佐藤聖子

◇ (小ホール) 審査員の様子◇ ★は審査委員長



左から、★大田智美 松永勇次 杉山 卓



計時係 藤沢 池田



小ホール客席の様子



司会 浅川

*****《シニアの部》開始：10：00 会場：大ホール（1階）*****

シニアの部A（出場者1名）

☆努力賞



阿部鈴雄

シニアの部B（出場者17名/順位付け希望無し1名）

☆入賞第1位



高田裕子

☆入賞第2位



石橋友子

☆入選

☆入賞第3位



南野知恵子

☆入選

☆入選



磯部裕子

☆入選



浜崎秀子



七田和弘



山口伊知郎

《シニアの部の審査員（五十音順、敬称略）★はシニアの部審査委員長》



★川口裕志



北村聡（バンドネオン奏者）



柴崎和圭



鈴木大介（ギタリスト）

◇司会（平木） 進行（前原） 呼び出し（鈴木・岡田） 椅子出し（川上・後藤）

◇計時（倉田・海保） 録画（佐藤） 写真（成澤）

.....

一般中級の部 (出場者 28 名/順位付け希望なし 1 名) 開始 : 13 : 00 会場 : 大ホール (1 階)

☆入賞第 1 位



島田彩乃

☆入選

入賞第 2 位



山中智子

☆入選

☆入賞第 3 位



水野美緒

☆入選



冠 雅人

☆入選



鈴木麻紗子

☆はじめてたで賞



山本典子

☆奨励賞



茅根恵子

☆奨励賞



千田康司



鳥塚みや子

《一般中級の部/上級の部の審査員 (敬称略)》



青木恵美

★は中級の部審査委員長

奥から : 杉山卓 松永勇次 鈴木大介 (ゲスト) 北村聡 ★柴崎和圭 大田智美 川口裕志



◇司会 (中村) 進行 (前原) 呼び出し (石橋・山口) 椅子出し (後藤・藤沢・平木)

◇計時 (奥谷・合原) 録画 (佐藤・織田) 写真 (成澤) 録音 (ホール設備使用)

.....

一般上級の部 (出場者 7 名) 開始:16:38 会場:大ホール(1階)

☆入賞第 1 位



小林のり子

☆入賞第 2 位



小野寺彩香

☆入賞第 3 位



渡部由美子

☆入選



森藤みちる

☆鈴木大介賞



後平滯子



実行委員長挨拶
塚本五郎

《一般上級の部の審査員は、一般中級の部と同じ（五十音順、敬称略）★は上級の部審査委員長》
大田智美 川口裕志 北村 聡 柴崎和圭 杉山 卓 鈴木大介(ゲスト) ★松永勇次
◇司会、進行、他、各係も一般中級の部に同じ。



音楽センターのコーナー



1 階ロビー受付の様子



5 階小ホール待機場所の様子



J A A のコーナー



柴田潔さんの展示コーナー



ウクライナのカテリーナさん、マリアさんの CD 展示コーナー



5 階小ホール昼食・休憩の様子



第35回関東アコーディオン演奏交流会

アンケート（まとめ）28 枚回収

(1) 本日の会を知ったのは？

- a. サークル・教室の人から（ 15 ） b. チラシ・関東アコニュースで（ 11 ）
c. ホームページで（ 1 ） d. その他（ 1 ）※出演者から

(2) 演奏交流会の進め方は？

- a. 良かった（ 23 ）
・イス係の方がとても機敏に行動していただき、前後の演奏がとても素晴らしく感じました。イス係の方ご苦労様でした。
- b. 改善した方が良い(理由)
・演奏者の退場は、入りと出。特に休憩後の最初の方は入り口に戻る傾向あり、指示が必要な。
・楽器の置き場所がよくわからなかったのが唯一の不満でした。あとは満足。
B202 練習室、ちょっと冷房が強かったように思います。
・練習にも椅子の高さがいろいろあると思います。
・60 歳以上と言っても皆さん元気だし、年齢に関係なく上手な方が多い。『音楽は、年齢は関係ない』と思うので、「シニアの部」は今後廃止しても良いのでは？
・最初は流れがゆっくりだった（次の人から次の人への間）がテンポが良くなってきた。
・客席の左右のアコーディオン置き場で楽器をケースに入れるときは、注意を払って、音を立てないようにして下さい。演奏中に大きな音を出したり、ケースのチャックを動かす音がして、大変気になりました。他の人が演奏していることに注意を願います。

(3) 今後このような交流会に参加してみたいですか？

- ・聴くのを楽しんでいます(60 代)
- ・ずっと参加する。上手くならなくても出場することに意義を見いだしている。
- ・ものすごく緊張しましたが、目標を持って練習することが出来ました。次もがんばろうかな〜と。他のみなさんの演奏をきくのはとても勉強になります。
- ・来年も参加します。（ 6 人 ）
- ・審査員の先生が目の前にズラーと並んでいるのを見てしまうと、おじけづいてしまいます。
- ・今回はじめて参加します。今回は初心者 A で参加しました。次はシニア A かと思います。今回シニア A が 1 名参加と知りました。もう少し多くの方が参加されるといいなと思いました。
- ・本当は人前で弾きたくないが、うまくなるために仕方がない。
- ・楽しかったです。
- ・自分の実力を向上させて参加したい。（ 60 代）
- ・中級がとても多いので、すごく上手な人は上級に出ることになる（？）何かルールのような流れが出来るといいなと思いますが、、、または中級 A, B に分けるとか？
と思いましたが、今日の上級の演奏を聴いて、別格だなあ、そうカンタンにルールだからと上級に移れるものでもなさそうだなあと思いました。
- ・ぜひ！いろんな会場で場数を踏みたいです。
- ・もう少しメンタルが強ければ演奏してみたいけど、、、(60 代)

- ・独奏での参加 OK。35 回の次の 37 回で。
- ・わからない。(50 代)
- ・目標を持って練習に取り組めます。ぜひ参加したいです。
- ・上手になったら。(50 代)

(4) 良かった曲（最初の数字はプログラム番号）

初心者部

A-2 ビクトリー ラグ

B-6 マズルカ・デュ・ディアブル

シニア部

4、スケーターズ ワルツ

6、愛のあいさつ

- ・このような、おだやかな演奏は初めてです。来たかいがありました。着メロと思っていましたが、本当はきっと、こんなようなんですね。

7、ワルツ第二番

8、クロードのタンゴ

10、ジ イージー ウィナーズ

12、バッハを探して (3 人)

13、ワルツ・エクレール

14、Mr. R. S

16、コンサートワルツ

17、ビア樽ポルカ

一般中級の部

5、ラ・メール (3 人)

6、スカルタッティのソナタ ニ短調 (2 人)

7、Aria (2 人)

10、ジェラシー (4 人)

11、海に見える街 (6 人)

12、ブルガリア組曲よりダイチョボ・ホロ/ガンキノ・ホロ (3 人)

13、めまいのするミュゼット

14、ラ・マリポジータ (5 人)

15、ゴリウォーグのケーキウォーク

16、I LOVE YOU

17、ジョキ ディ プリスティジオ

18、プリンセシーニャ ドウ ショーロ

19、フラカナーパ

21、ラブソディーインブルー (3 人)

23、エリートシンコペーションズ (2 人)

24、Sonata L. 84

29、ロンド D マイナー (2 人)

一般上級の部

1、ラ バルス ア マルゴー

3、「管弦楽組曲第 2 番」より ロンド ポロネーズ バディヌリ (2 人)

6、インベンション 1 3 4 8

その他

- ・みんな良かったです。リスペクトします。
- ・どの曲も良かったです。
- ・知らない曲がほとんどでした。

(5) 公式録画の提供について感想

- ・良いことだと思う。今後も続けて欲しい。(2人)
- ・希望者への販売は賛成ですが、そのために係以外の録画を規制するのは残念です。
出演者は他の人の演奏をゆっくり聴くことができないので、SNSに上げるなど公にしなければ、
個人で録画するのはかまわないと思うのですが。ご検討下さい。
- ・良いと思う(3人)
- ・聴きにきている者として、聴いた曲の録画を見たい気持ちはかなりあります。
- ・出場すると、どうしても自分が終わってからの演奏しか聴けないので出場者に限って一定期間
でいいので、全員分をYouTube 限定公開などでみれると嬉しいです。
- ・ありがたいの一言に尽きます。
- ・初めての参加・・・DVD が楽しみです。
- ・希望者は録画すれば良いが、すすめないで頂きたい。
- ・今後の演奏曲の参考にしたいので録音はしたいと思います。
- ・録画が欲しかったのでとても良かったです。ステージに立つ機会なので写真をQRなどで頂けたら
良いなと思いました。

- ・スタッフの方から、早い時期に申込みがとて少なく心配していたのに、締切り近くで急に
増えたと聞きました。そこで、「早割」があると、出ると決めている人はすぐに申し込んでくれる
のではないのでしょうか！？
- ・年齢・性別の項目は、LGBTQ 的に、、、、おせっかいですが、選択なしの項目があっても良いと思
います。それかなくすか、、、、
- ・編集広報部様、実行委員会ニュースありがとうございます。

後日メールなどで届いた感想

- ・今回で最後かなと思いながらの参加だったけれど、思いがけない入選に、10年間の苦勞がやっ
と実った。次回もう1回出てみようかなと欲が出てきた。(Nさん)
- ・久しぶりにお会いする方々とお話やゴアイサツガでき、充実した一日になりました。
レジスターを替えるのを忘れてたり、指を外したりと失敗続きでしたがなんとかノンストップで弾
き終えることが出来たのは幸でした。大勢の皆様にご覧いただけただけで、思いは叶ったので
すが、その上素晴らしい賞までいただいてラッキー！！という感じデス。(Gさん)
- ・講評やメッセージカードをいただくと、嬉しくて、励みになります。いつも、舞台上上がる前
まで、「どうして出演するなんて、申し込んだじゃったんだろう。。。と後悔ばかりなのですが、終
わって緊張がとけてみると、「また再来年も出ちゃおうかな」と思えるから不思議です。
これも、メッセージカードを通して、愛好家達の「交流」が成立しているからだと思います。実
際には自分の演奏の準備で、きがねなくみなさまとお話する、という状況にはなくても、後日、
メッセージをいただくとあたたかい気持ちになります。今回は、他の方の演奏が聴けず、自分か
らはメッセージが発信できなかったのが残念でした。(Mさん)